資料３

アジア開発銀行ワークショップ「アジアにおけるＧＩＳと衛星の活用」

内閣府（科学技術政策・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ担当）

■趣　旨：アジアの特に発展途上国における開発プロジェクトでの次世代ＧＩＳと衛星データの活用について集中議論し、アジア開発銀行（ＡＤＢ）の開発援助プロジェクトをはじめとする諸活動にわが国科学技術が貢献するスキーム作りに資する。

■開催日：平成２１年１０月１２日(月)

■場　所：アジア開発銀行本部（フィリピン国マニラ市）

■主催者：アジア開発銀行、内閣府総合科学技術会議他(調整中)

■参加者：アジア開発銀行担当者
アジア各国政府関係者
日本側参加者（政府、大学、研究機関、民間団体）
合計４０名程度

■プログラム

１．開催挨拶
- アジア開発銀行（ＡＤＢ）代表者
- 日本側代表者

２．プレゼンテーション
- 次世代ＧＩＳが拓く地平線ー何が可能になるのかー：東京大学
- ＧＩＳのアジア諸国への活用：内閣府
- アジアに貢献する衛星データ事例：宇宙航空研究開発機構（ＪＡＸＡ）

３．対話セッション（参加者によるテーマ別自由討議）
- ハイリスクエリアでのプロジェクト支援
- 環境センシティブなプロジェクトへの活用
- 衛星・ＧＩＳデータ導入の標準化